

アマチュア局免許申請書並びに無線局事項書及び工事設計書（特例様式）

提出日または投函日 ○○年 ○月 ○日

近畿総合通信局長 殿

収入印紙貼付欄（割印をしないこと）
免許申請手数料額
50ワット以下 4,300円
（必要額を超えて収入印紙を貼っている場合は、
申請書の余白に「過納承諾 氏名」のように記入）

アマチュア無線をはじめたいので申請します。

（電波法第6条の規定により、無線局の免許を受けたいので、無線局免許手続規則第4条に規定する書類を添えて下記のとおり申請します。）

記

1 申請者

住所	都道府県—市区町村コード（ ）※不明な場合は省略可能 〒（540 - 8795 ） 大阪府大阪市中央区大手前1-5-44 大阪合同庁舎第1号館4階
氏名	フリガナ デンパ タロウ 電波 太郎
	国籍（外国人のみ記載）〔 〕

2 電波法第5条に規定する欠格事由

電波法又は放送法に基づく処分歴等（同条第3項）	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
-------------------------	--

3 免許に関する事項

① 無線局の種別及び局数	アマチュア局 1局
② 希望する免許の有効期間 ※省略可能	<input checked="" type="checkbox"/> 5年 <input type="checkbox"/> 年 月 日まで（5年未満の希望する日）
③ 備考	

免許の有効期限を最長の5年間としたい場合は記入不要

4 電波利用料の前納

① 電波利用料の前納の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無（毎年納付）
② 電波利用料の前納に係る期間	<input type="checkbox"/> 無線局免許の有効期間まで前納します。（5年分納付） <input type="checkbox"/> 3年（4年分納付） <input type="checkbox"/> 2年（3年分納付） <input type="checkbox"/> 1年（2年分納付）

「有」とした場合、電波利用料の納入告知書にて、希望された期間分の納付を一度に行えます（最大5年分）。

5 申請の内容に関する連絡先

所属—氏名（必須）	フリガナ デンパ タロウ 電波 太郎
電話番号（必須）	06-6942-8564
電子メールアドレス ※省略可能	平日の日中に繋がる番号を記入（携帯電話番号可） 電子メールアドレスは記入不要

無線局事項書及び工事設計書

6	免許の番号	※ 記載不要 A 第 号		
7	申請（届出）の区分	開設		
8	住所及び氏名	〒（ 540 - 8795 ） 大阪府大阪市中央区大手前1-5-44 大阪合同庁舎第1号館4階 氏名（フリガナ：デンパ タロウ） 電波 太郎		
9	無線従事者免許証の番号	同時申請の場合、いずれかの番号を記入 ※記入がない場合は、不備となりますのでご注意ください。		
		<input type="checkbox"/> 無線従事者免許同時申請	同時申請の資格：	
			国家試験受験番号：	
			修了証明書の番号：	
10	無線局の目的・通信事項	アマチュア業務用・アマチュア業務に関する事項		
11	呼出符号	※記載不要		
12	無線設備の常置場所	住所	<input checked="" type="checkbox"/> 上記1及び	住所と異なる場合、常置場所住所を記入し、「14 備考欄」に常置場所について説明を記入。 (例:「常置場所は申請者別宅」等) ※ 常置場所が申請者の所有地ではない場合は、別途居住者等から開設同意書を取得し、添付する必要があります。
13	移動範囲	移動する（陸上、海上及び		
14	電波の型式並びに希望する周波数及び空中線電力	<input checked="" type="checkbox"/> 指定可能な全ての電波の型式		
15	備考	<input type="checkbox"/> 現にアマチュア局を開設しているときはその呼出符号と免許番号 (呼出符号：) (開設済の免許番号：近 A 第 号)		
		<input type="checkbox"/> 旧呼出符号希望 (呼出符号：) 現在、開設中の免許がある、過去に使用していたコールサインの再割当てを希望する場合は記載してください。		
16 工事設計書	第 1 送信機	適合表示無線設備の番号	002-○○○○○○○	
	第 2 送信機	適合表示無線設備の番号	002-○○○○○○○	
	第 送信機	適合表示無線設備の番号		
	第 送信機	適合表示無線設備の番号		
	第 送信機	適合表示無線設備の番号		
	その他の工事設計	<input checked="" type="checkbox"/> 電波法第3章に規定する条件に合致する		

無線従事者免許証と同時申請される場合はチェックを記入

同時申請の場合、いずれかの番号を記入
※記入がない場合は、不備となりますのでご注意ください。

住所と異なる場合、常置場所住所を記入し、「14 備考欄」に常置場所について説明を記入。
(例:「常置場所は申請者別宅」等)
※ 常置場所が申請者の所有地ではない場合は、別途居住者等から開設同意書を取得し、添付する必要があります。

必ずチェックを記入

現在、開設中の免許がある、過去に使用していたコールサインの再割当てを希望する場合は記載してください。

注意 この様式は、次の全てに当てはまるアマチュア局に限り使用することか

- (1) 空中線電力が50W以下の無線設備を使用するもの
- (2) 適合表示無線設備のみを使用するもの
- (3) 移動する局
- (4) 個人が開局するもの
- (5) 人工衛星等のアマチュア局でないもの

必ずチェックを記入